

1章 評価委員会について

1. 評価委員会の設立経緯及び所掌
2. 評価委員会及び小委員会の構成
3. 評価委員会及び小委員会での審議内容

2章 有明海・八代海の概要

1. 海域環境の特性
2. 漁業生産の概要

3章 海域における環境変化

1. 水質
2. 底質環境
3. 汚濁負荷
4. 河川の影響
5. 潮流・潮汐
6. 貧酸素
7. 藻場・干潟
8. 赤潮

4章 問題点とその要因の考察

1. 基本的な考え方
2. 問題点の特定と関係する可能性のある要因
3. 問題点と直接的な要因との関連に関する考察

(1) 有明海

- 例) ・有用貝類資源
・魚類資源
・ノリ養殖
・底生生物

(2) 八代海

- 例) ・魚類養殖
・水産資源

4. 直接的な要因の変化に関する考察

- (1) 底質の泥化
- (2) 有機物・硫化物の増加
- (3) 貧酸素水塊

(4) 赤潮

(5)

5 . 環境と生物生産の中長期的な変化

5 章 再生への取り組みについて

(1) 再生の目標

(2) 再生に当たっての環境管理の考え方

(例 : 予防的措置、不確実性、順応的管理など)

(3) 具体的な再生方策

(4) 解明すべき課題 (重点化を図るべき研究課題)

(5) 取り組みの体制

調査研究の総合的推進 (マスタープラン作成、関係機関間の調整能力の強化、データの共有等)

海域環境モニタリングの継続

八代海における調査研究の強化

おわりに